

第 14 章	社会(公民)	名前:	日 付	No.02
	財政			

[問題 1]

税金を納める義務のある人(納税者)と実際に負担する人(担税者)とから見た場合、次のような税は何といえますか。

- ① 納税者と担税者が一致する税。
- ② 納税者と担税者が一致しない税。

[解答欄]

①直接税	②間接税
------	------

[解説]

(直接税と間接税)

直接税	税の負担者と納入者が同じ	所得税、法人税、相続税、住民税、固定資産税
間接税	税の負担者と納入者が違う	消費税、酒税、たばこ税、揮発油税、関税

税の負担者と納入者が同じ税を**直接税**、税の負担者と納入者が違う税を**間接税**という。

直接税の代表的なものは**所得税**である。例えば、飲食店を営んでいる A さんの場合、総売上から経費(店の家賃・水道光熱費・材料費などの経費)を差し引いた残りが所得になる。この年間所得が 600 万円で、家族構成が夫婦と子ども 2 人の場合の所得税(年額)は約 15 万円になる。毎年 2～3 月の間に税務署で確定申告を行い、国に 15 万円の所得税を支払うことになる。この場合、税を負担するのは A さんであり、税を納入するのも A さんである。

法人税も直接税である。法人税は企業の所得(純利益)にかかる税金である。例えばある企業の純利益が 5000 万円の場合、企業は国に対して約 1500 万円の法人税を納めなければならない。法人税は所得税と同じく、税を負担する者と税を納入する者が同じであるので直接税の 1 つである。

国に納める直接税で金額が大きいのは所得税と法人税である。そのほか、国に納める直接税としては**相続税**や**贈与税**などがある。

間接税の代表例は消費税である。例えば、B さんが書店で 1000 円の本を買った場合、B さんが支払う金額は、1000 円に 5%の消費税 50 円を加えた 1050 円になる。消費税として集めた金額を税務署に納付するのは書店である。この場合、消費税を負担する人(B さんなど)と、消費税を納入する人(または企業)(書店など)が別になる。このように税金を納める義務がある人と実際に負担する人が異なる税を間接税という。間接税としては、そのほかにも、**酒税**、**たばこ税**、**揮発油税**、**関税**などがある。

[問題 2]

次の[]のうち、直接税にあたるものをすべて書き出さない。

[所得税 法人税 消費税 公債金]

[解答欄]

所得税、法人税

[解説] 所得税と法人税は直接税で、消費税は間接税である。公債金は税ではない。

[問題 3]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 消費税のように納税者と実際に税金を負担する人がちがうような税を何といいますか。
 (2) (1)のような税は消費税のほかに何税がありますか。1つあげなさい。

[解答欄]

(1) 間接税	(2) 酒税(たばこ税、揮発油税、関税など)
---------	------------------------

[問題 4]

消費税の説明として適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 税率が一定である。
 イ 税の負担者と納税者が一致している。
 ウ 所得税などに比べ、課税の範囲が広い。
 エ 所得が低い人ほど税の負担が重くなる。

[解答欄]

イ

[問題 5]

次の文の①、②に適語を入れよ。

租税には、国税と(①)税、また、直接税と(②)税とがある。

[解答欄]

① 地方	② 間接
------	------

[解説]

税は、国に納める **国税** と地方公共団体に納める **地方税** に分類できる。税の分類を表にまとめると、次のようになる。

	国税	地方税
直接税	所得税、法人税、相続税など	都道府県民税、市町村民税、固定資産税、事業税、自動車税など
間接税	消費税、酒税、たばこ税など	地方消費税、ゴルフ場利用税など

[問題 6]

下の表を見て、次の各問いに答えなさい。

		a 収入や資産に直接かけられる税金	b 価格や料金に含まれる税金
(A)		所得税、(C)、相続税など	(D)、酒税、たばこ税、関税など
(B)	都道府県税	都道府県民税、事業税、自動車税など	ゴルフ場利用税、特別地方消費税など
	市町村税	市区町村民税、固定資産税など	市町村たばこ税など

(1) 表中の A～D にあてはまるものを、次から選んで書け。

〔歳出 地方税 国税 歳入 法人税 消費税〕

(2) 下線部 a、b の税金を何というか。

[解答欄]

(1)A 国税	B 地方税	C 法人税	D 消費税
(2)a 直接税	b 間接税		

[問題 7]

相続税は「国税」「道府県税」「市町村税」のうち何にあたりますか。

[解答欄]

国税

[問題 8]

わが国の直接税で、国が徴収するものを次の〔 〕から 1 つ選びなさい。

〔事業税 固定資産税 相続税〕

[解答欄]

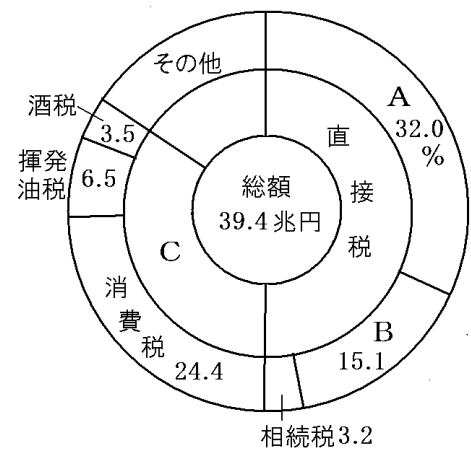
相続税

[問題 9]

わが国の国税収入(2010年度)のうちわけを示した右のグラフをみて各問いに答えなさい。

- (1) グラフ中の A は個人の所得に、B は会社の所得にかけられるものである。A、B それぞれの税の名前を書きなさい。
- (2) A のように、個人の所得にかけられる税は、所得の多少に応じて税率が定められている。この方法を何といいますか。
- (3) グラフ中の C にあてはまる税の種類を書きなさい。

[国税収入(2010年度)のうちわけ]



[解答欄]

(1) A 所得税	B 法人税	(2) 累進課税	(3) 間接税
-----------	-------	----------	---------

[解説]

国税の3本柱は、所得税(直接税)、法人税(直接税)、消費税(間接税)である。

統計修正：「日本国勢図会 2011/2012 年版」P377